

就学前施設再編説明会 （せつよう幼稚園）

場 所：せつよう幼稚園

日 時：平成30年6月22日（金）9時30分～11時00分

参加者：10名（就学前児童保護者7名、その他3名）

質疑等

質問1 保育時間中の地震等の災害発生時、通園距離の長い幼稚園に通っていた場合に適切な対応をとることができるのか。

回答1 災害発生時には、市は防災計画に基づき適切に対応します。今回の地震発生時におきましても、教員は保護者と連絡を取り、子どもを適切に保護者へ引き渡しを行いました。

質問2 園庭が狭いと避難場所の余裕が無くなり、災害時の避難ができなくなってしまうのではないかと。

回答2 園庭が狭い保育所では、火災、水害、地震等様々な災害を想定して、月に1回避難訓練を実施しています。また、建物につきましても、適切な避難経路を確保して建設しています。

質問3 南西部こども園の計画の進み具合はどの程度であるか。

回答3 昨年8月に、南部こども園、西部こども園、南西部こども園建設のために、幼稚園・保育所の先生が参加するワーキンググループをそれぞれ立ち上げ、検討を重ねています。南西部こども園の開園予定は平成34年4月ですので、平成31年度に基本設計を行う予定です。

質問4 南西部こども園の周りは車の往来が多いが、安全面は大丈夫なのか。

回答4 施設の周りの環境を十分に把握し、子どもの安全面についてはガードマンを配置する等、確実に子どもたちの安全を確保できるよう、引き続きご意見をいただきながら対応していく予定です。

質問5 平成32年度では、せつよう幼稚園が市内で一番広い園なのに、学級設定が、各年齢1学級ずつなのはおかしい。

回答5 せつよう幼稚園とこやのさと幼稚園の過去の応募状況や、就園者数の状況から考え、こやのさと幼稚園を2学級、せつよう幼稚園を1学級設定としています。ただし、これまでの園児募集においては、2学級設定の園において応募人数が30人以下となり、1学級設定の園で応

募人数が31人以上となった場合は、30人以下となった園を1学級、31人以上となった園を2学級に変更するという取扱いを行っていません。今後も同様の状況になった場合、学級数変更の取扱いを行うものと考えています。

質問6 南西部こども園について、運動会やプールは笹原小学校で行うことになるのか。

回答6 南西部こども園の建設につきまして、まだ設計前ですが、プールにつきましては、神津こども園や新しく建設予定の南部こども園、西部こども園においても設置予定でありますので、こども園にはプールを設置するものと考えています。運動会につきましては、広さも必要であるため、小学校を借りる予定としております。

質問7 南西部こども園は、ささはら幼稚園を壊して、一から建設するのですか。

回答7 ささはら幼稚園を一旦取り壊し、南西部こども園を一から建設します。

質問8 せつよう幼稚園の跡地に、もしマンションが建設されたらプールが見えるので、プールが移動になるのか。

回答8 課題を解決していけるように検討していきます。

質問9 幼稚園では、思いきり遊べる環境も非常に大切なので、広い園庭にしてほしい。また、広い公園を作ってほしい。

回答9 南西部こども園の限られた敷地で、豊かな自然環境、子どもたちが様々な動きができ、自発的な遊びを誘発できる環境を生み出せるよう検討していきます。